|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 第１編　第２章　地図や地理情報システムの役割  **⑤ 地形や土地利用の歴史がひと目でわかる。**  （教科書 p.24～25） |  |

■Ｑ

地形図からどのようなことが読み取れるのだろうか。

●**地形図の役割〔p.24～25〕**

〔　　　　　　　〕とは

・〔　　　　　　　　　〕が発行

・地表を測量した結果などを編集し，さまざまな事象を決められた図式で記号化し，紙の上に描いた〔　　　　　　　〕

・縮尺には1万分の1，〔　　　　　　　　〕分の1，〔　　　　　　〕分の1などがある

※現在は2万5千分の1地形図が更新・発行されている

地形図に示されるもの

・海や山，川などの〔　　　　　　〕

・鉄道や道路，市役所などの人工物

・森林や水田・畑などの植生・〔　　　　　　　　〕

・市区町村界などの境界

・三角点などの測量の基準

※地形図ではさまざまな事象が地図記号で示されている

注記

・地名や施設名が示されている

地形の表現

・等高線と陰影で表現される

・〔　　　　　　〕を詳細に読み取ることができる

→登山などに使われる

地形図の役割

・地域のさまざまな事象間の関係を読み取ることができる

（例）地形と土地利用の関係や，駅と市街地の関係など

・明治から長期にわたり整備が続けられてきた

サンプル

→〔　　　　　　〕の地形図を比較すると，地域の変遷がわかる

・地形図からは多くの情報を得ることができる

→地域調査の際に活用できる

●**地理院地図〔p.25〕**

国土地理院の地図

・近年の地形図

…デジタル化されたデータである〔　　　　　　　　　　　〕をもとに作成されている

・国土地理院の〔　　　　　　　　　〕サイト

…インターネットから電子国土基本図を閲覧できるようにしたもの

地理院地図の特長

・電子国土基本図を切れ目なく表示できる

・新旧の〔　　　　　　　　〕や標高の段彩図，治水地形分類図などの主題図も表示できる

・紙の地形図と異なり頻繁に更新される

※新幹線や高速道路開通など，即日反映される場合もある

・大規模な自然災害がおこった場合，被災地の空中写真が速やかに公開される

→〔　　　　　　〕対応に貢献

memo